

ゼンリンの「3D 高精度地図データ」が Honda で世界初の自動運転レベル 3 を実現する 「Honda SENSING Elite」を搭載した「LEGEND」に採用！

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司 以下、ゼンリン)が整備・提供する「3D 高精度地図データ」が、この度、本田技研工業株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:八郷隆弘 以下、Honda)の世界初、自動運転レベル 3(※1)を実現する「Honda SENSING Elite」を搭載した車種「LEGEND」に採用されました。

今後もゼンリンは、高度なモビリティ社会の到来を見据えて研究開発・用途開発を進め、正確で利用価値の高い地図情報、位置情報を整備・提供することで、事故を軽減する安全・安心な交通社会の実現と自動運転技術の発展に貢献することを目指します。

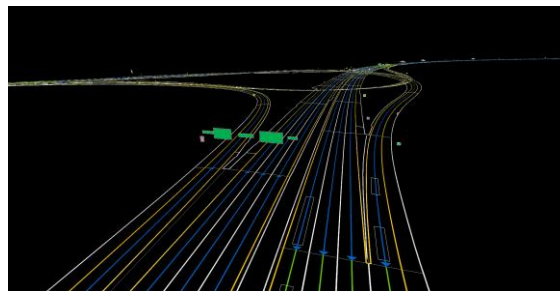
※1 日本政府が定める自動運転の定義(SAE に準拠)。一定の条件下で、システムが周辺の交通状況を監視するとともに運転操作を代行。システムが使用可能な条件から外れる場合は、警報を発して直ちにドライバーに運転交代をすることが求められます。

■「3D 高精度地図データ」概要

ゼンリンの 3D 高精度地図データは、ダイナミックマップ基盤株式会社(※2)の 3 次元地図共通基盤データをベースに、ゼンリンが独自に収集・整備した情報を加えた地図データになります。この 3D 高精度地図データを車両に搭載されたその他センサー類と組み合わせて使用することで、車両の周囲 360 度の情報と道路上の正確な位置の把握が可能となります。

また、車両速度の制御やレーンごとの走行ルートの計画も可能となります。

※2 自動走行・安全運転支援システムの実現に必要な高精度 3 次元地図の協調領域における整備や実証、運営を行うため、電機・地図・測量会社と自動車会社の共同出資により設立。当社はダイナミックマップ基盤株式会社への出資及び、協調領域の構築に対し参画。



3D 高精度地図データ イメージ

■「Honda SENSING Elite」とは

機能の詳細は、下記 Honda ホームページを参照ください。

・Honda SENSING Elite 搭載新型「LEGEND」を発売(2021年3月4日):

<https://www.honda.co.jp/news/2021/4210304-legend.html>

・Honda SENSING Elite 特設サイト:

<https://www.honda.co.jp/hondasensing-elite/>